## Thunderbird で先進認証を設定する

 Thunderbird を起動し、右上の設定マークをクリックする。表示されたメニューから 「アカウント設定」をクリックする。



2. 左ペインの「サーバー設定」をクリックする。「認証方式」プルダウンメニューから 「OAuth2」を選択する。

<ul> <li>開封確認</li> <li>              ← コーカルフォルダー             迷惑メール             ディスク領域      </li> <li>             ピ 送信 (SMTP) サーバー         </li> <li>             ジーング         </li> <li>             が高メッセージがないか起動時に確認する(C)         </li> </ul>	
<ul> <li>✓ 新着メッセージがないか() 10 → 分ごとに確認する</li> <li>✓ 新着メッセージが届いた時のサーバー通知を許可する(W)</li> <li>メッセージを削除する時:</li> <li>● 次のフォルダーに移動する(Q):</li> <li>● ごみ箱(himane-u.ac.jp) ×</li> </ul>	
アカウント操作(A)     ●       削除済みとマークする(K)       すぐに削除する(D)	v

3. 左ペインの「送信 (SMTP) サーバー」をクリックする。多要素認証を有効にしたメー ルアドレスが「ユーザ名」欄に表示されていることを確認し、「編集」クリックする。

<ul> <li>○ <u>@ipc.shimane</u></li> <li>サーバー設定</li> <li>送信控えと特別なフォルダー</li> <li>編集とアドレス入力</li> <li>迷惑メール</li> <li>同期とディスク領域</li> <li>エンドツーエンド暗号化</li> <li>明封確認</li> <li>○ ローカルフォルダー</li> <li>迷惑メール</li> </ul>	送信 (SMTP) 複数の差出人情報 ます。[既定のサー/ Office365 (Micr	) サーバーの設定 <sup>服を管理している場合、使用する送信 (SMTP)</sup> <sup>(一</sup> を使用する) を選択すると、このリストの既定 rosoft) - smtp.office365.com ( <b>既定</b> )	サーバーを Dサーバー <b>3</b>	このリフ を使用 既近	(トから通します。 追加(D) 編集(E) 削除(№)	st沢でき   ) 定(I)	
ディスク領域 ビ 送信 (SMTP) サーバー アカウント操作(A) く	<b>選択したサーバー</b> 説明: O サーバー名: sr ポート: 55 ユーザー名: 遅証方式: 選 接続の保護: SI	の詳細: ffice365 (Microsoft) ntp.office365.com 87 @ipc.shimane-u.ac.jp (2) 常のパスワード認証 TARTTLS					

4. 「認証方式」プルダウンメニューから「OAuth2」を選択し、「OK」をクリックする。

	送信 (SMTP) サーバー	×
設定		
説明( <u>D</u> ):	Office365 (Microsoft)	
サーバー名( <u>S</u> ):	smtp.office365.com	
ボート番号(P):	587 🗘 既定值: 587	
セキュリティと認	æ	
接続の保護( <u>N</u> )	STARTTLS 👻	
認証方式( <u>l</u> ):	OAuth2 · 1	
ユーザー名( <u>M</u> ):	@ipc.shimane-u.ac.	
	2 OK ++>221	

 Thunderbird を再起動する。Microsoft 365 サインイン画面が表示されるので、統合認 証のパスワードを入力し、「サインイン」をクリックする。

outlook.office365.com のアカウント	@ipc.shimane-u.ac.jp の認証情報を入力してください			>
https://login.microsoftonline.co	m/common/oauth2/v2.0/authorize?response_type=code&client_ic	d=	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
	Microsoft			
	@ipc.shimane-u.ac.jp			
	パスワードの入力			
	パスワードを忘れた場合			
	別のアカウントでサインインする			
	2 400			
		利用規約	プライパシーと Cookie	1

6. 「要求されているアクセス許可」を尋ねられたら、「承諾」をクリックする。



7. 「サインインの状態を維持しますか?」と尋ねられたら、「いいえ」をクリックする。

ここまでで、先進認証の設定は完了です。以降の作業では、これまで利用していた基本認証 で Thunderbird が保持していた統合認証のパスワードを削除します。先進認証では不要で すので、必ず、削除しておきましょう。 8. 右上の設定マークをクリックする。表示されたメニューから「オプション」をクリック する。



9. 左ペイン「プライバシーとセキュリティ」を選択する。「パスワード」セクションまで スクロールし、「保存されているパスワード」をクリックする。



「プロバイダー」欄に表示されている「smtp://~」を選択し「削除」をクリックする。
 同様に、「imap://~」を選択し「削除」をクリックする。最後に、「閉じる」をクリックする。

	保存されたログ	イン情報		
Q				
このコンピューターには以下のプロバイダー	のログイン情報が保存され	1ています		
วือเกี่า9- 🕕	<b>▲</b>	1ーザー名	変更	(8   R
🕀 imap://outlook.office365.com (i	map://outlook.of	@ipc.sł	nimane-u.ac.jp 2020/	/11/30
oauth://login.microsoftonline.co	om (https://outlo	@ipc.sł	nimane-u.ac.jp 2020/	/11/30
smtp://smtp.office365.com (smt	p://smtp.office3	@ipc.sł	nimane-u.ac.jp 2020/	/11/30
削除(R) すべて削除(A)			パスワー	ードを表示する(P)
				閉じる( <u>C</u> )
•				

2		
このコンピューターには以下のプロバイ	イダーのログイン情報が保存されています	
プロバイダー	▲ ユーザー名	変更日
削除(B) <b>すべて削除(A)</b>		パスワードを表示する化

11. 以上で終了です。お疲れ様でした。